

事業所名 やすらぎの里北小岩もあ (児童発達支援)

## 支援プログラム

作成日

2026年

4月

1日

法人(事業所)理念		あらゆる人に生きる夢と勇気と希望を提供する。			
支援方針		一人ひとりにとって、ほっとできる憩いの場となれるよう、暖かく家庭的な支援を大切にしていきます。 社会の一員として自立し明るくのびのびと「輝きのある」人生を送る事ができるよう、一人ひとりにあった総合的な支援を提供します。 遊びを通してこころとからだを動かしていきます。 人とふれ合う事の心地よさを感じる事ができるよう保育を中心とした支援を提供します。			
営業時間		9時30分から	16時30分まで	送迎実施の有無	あり なし
サービス提供時間		9時30分から	15時30分まで		
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その日の体調を確認・観察を行い、体調に合わせた活動を提供していきます。</li> <li>・体温調整や室内の温度や湿度をこまめに確認し、健やかに過ごすことがせきりよう、環境を整えます。</li> <li>・食事、排泄、歯みがき、片付けなど基本的な生活スキルに触れる機会を提供します。</li> <li>・健康状態の維持に必要な生活リズムの保持や改善を支援します。</li> <li>・主治医や家庭・関連機関と医療的ケアの確認や日常生活、学習内容、リハビリ内容を共有し、支援に活かします。</li> <li>・専門職(療法士・専門保育士)による専門的支援について計画を立て、姿勢保持や活動への参加方法や使用する道具の選定など工夫していきます。</li> </ul> 【主な取り組み】・連絡帳・日々の健康観察と確認・医療的ケア・口腔ケア			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師・療法士・保育士で情報を共有し、障害特性に合わせた姿勢保持や動作の改善、日常動作の習得を目指します。</li> <li>・専門職(療法士・専門保育士)による専門的支援について計画を立て、今ある機能を大切にしながら、個々に合わせて歩行・関節運動・排泄・座るなどのプログラムを提供しています。</li> <li>・遊びの中で五感を使い、得意な感覚に刺激を与え、感情や感覚の認識の成長を促していきます。</li> </ul> 【主な取り組み】・感覚あそび(感覚すごろく・ハンモック・毛布ブランコなど)・創作活動・体の取り組み(体操教室・サーキット・トランポリン・散歩など)			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感覚遊び、からだの取り組み・散歩・水遊び・創作などをとおして、自分の好きなものを見つける事ができるよう支援します。</li> <li>・楽しいこと、嫌いなこと、いろいろな事に触れる機会を提供し、感情を共有できるよう支援します。</li> </ul> 【主な取り組み】・感覚あそび(感覚すごろく・ハンモック・毛布ブランコなど)・創作活動・体の取り組み(体操教室・サーキット・トランポリン・散歩)・ごっこ遊びなど			
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人に合った表現の方法で、他者に自分の気持ちを伝え、気持ちを分かってもらえたという成功体験を増やす機会を設けていきます。</li> <li>・職員が間に入り、お友達と関わる中で、自分が伝えたい事が増やす支援を行います。</li> <li>・個々にあったコミュニケーションツールを模索し、本人にあった表現方法を見つけ、提供していきます。</li> </ul> 【主な取り組み】・朝の会・帰りの会・絵本の読み聞かせ・ボランティアや地域の方々との交流など			

人間関係社会性	<p>・おともだちや職員との日常の関わりや、散歩時の地域の方々への挨拶、また行事の際に施設内の高齢者との関わりなどを通して、人とつながる事の大切さを経験できるように支援していきます。 【主な取り組み】・朝の会・帰りの会・散歩活動・夏祭り・ボランティアや地域の方々との交流など</p>		
家族支援	<p>・ご家族から相談があった際は、丁寧に話を聞き対応していきます。また、日ごろより制度や関連機関の情報を精通し情報提供ができるように努めます。 ・保護者参加のワークショップや保護者会、きょうだい児も含めて参加できるイベントを開催し、保護者・きょうだい同士が繋がることのできる場を提供します。</p>	移行支援	<p>・ご家族・本人の意向に合わせた関連機関の情報提供を行います。</p>
地域支援・地域連携	<p>・地域との合同防災訓練や年に1度の夏祭り、また散歩等を通して、地域の方々との連携を深めていきます。 ・主治医や相談支援専門員、その他関係機関（訪問看護やリハビリ）との情報共有を行います。 ・地域ボランティアによる読み聞かせの会やウクレレ演奏会等で人とのふれあいを大切にしていきます。 ・定期的なモニタリングやケース会議などを通して関連機関との情報共有に努めます。</p>	職員の質の向上	<p>・事業所内での定期的な研修の実施 各2回以上/年 (支援力アップ研修・感染予防研修・虐待防止研修・緊急対応研修など) ・外部研修への参加 また、外部研修参加職員による伝達研修の実施</p>
主な行事等	<p>・季節の行事（お正月・節分・お花見・水遊び・夏祭り・クリスマス会・七夕・ハロウィンなど） ・地域交流（ボランティアさんによる読み聞かせの会・ムーブメント活動・防災訓練 1回/月）</p>		